

庁舎等整備のため民有地取得へ

8月26日に開催した委員会で当局より庁舎等整備にかかわる説明があった。

- 1 基本構想（案）に対するパブリックコメントの結果の説明
 - 2 木材公共建築物の整備にかかわる設計段階からの技術支援事業の説明
 - 3 民有地取得等の状況の説明
 - 4 庁舎等整備にかかる基金積立
- 林野庁の助成事業により木材利用について企画・設計段階から専門家派遣などの技術支援を受け、木材の利用方針や設計業務にかかわる企画・提案型仕様書の策定を行うもの。
- ① 現在、中央公民館大ホール跡地に隣接する民有地の取得、交渉を進めている。
- ② 分庁舎に隣接する所有地売却の申し入れあり。
- ③ さらに分庁舎と
- ②に隣接する民有地も購入すれば、駐車場の確保や工事中の安全確保の面でより効果的と思われる。
- 白鷹町公共施設整備基金条例の一部を改正し「公用又は公共用に供する施設と定義づけし、基金積立額の目標を約5億円とする。
- 白鷹町公共施設整備基金条例の



議員研修報告

地域木材の利用に向けて

平成26年7月3日～4日、東京都にて研修を行った。

「白鷹町役場庁舎等整備構想」が示されたことを機会に、議会としても公共事業の国産材利用拡大についての研修を行った。公共建築物等木材利用促進法に基づく木材利用方針を策定した市町村で、地域材利用のモデルとなるような公共建築物の木造化・内装木質化に対し支援するとの説明があり、今後本町としても地域木材利用のあり方を調査研究し、国の有利な補助事業等の導入が可能となるよう、検討が必要と感じられた研修であった。

他に、農業改革施策の展望、道州制に関する国の動向と問題点、の研修を行った。



人事

任期満了にともなう教育委員会委員に丸川恵子さん（横田尻）が引き続き任命されることに、全会一致で同意しました。

